

日本国山口県・中華人民共和国山東省 友好都市関係の深化及び 交流・協力体制の強化に関する覚書

日本国山口県と中華人民共和国山東省との友好協定締結 40 周年を記念して、2022 年 7 月 21 日、双方は共同で「山口県－山東省友好協定締結 40 周年記念オンライン交流会」を開催し、友好協定締結 40 年来の交流成果を高く評価し、以下の事項について合意した。

1 緊密な協力パートナーシップの推進

山口県と山東省は、1982 年の友好協定締結から今日に至るまで、平等互恵の原則に基づき、経済・貿易をはじめ、環境保全、教育、文化、観光、人的交流等の各分野において、実務的かつ効果的な交流を推進し、多大な成果を収めてきた。

両県省は、友好協定締結 40 周年を機に、互いに緊密な協力パートナーであることを確認し、各分野における実務的な協力をより一層推進していく。

2 これまでの重要な協力事業の継承

両県省は、環境研修生の受入れ及び技術指導者の派遣事業、文物交流事業、国際交流人材派遣事業、語学教員の相互派遣事業、経済貿易商談会などの交流事業を引き続き実施し、双方の人的交流と経済社会の発展を推進する。

3 ポストコロナ時代における交流・協力分野の開拓

ポストコロナ時代の経済発展および社会情勢のニーズに応じて、グリーン・低炭素、ヘルスケア、ビッグデータ、人工知能などの分野における協力を進める。

双方の政府及び議会間の定期的な相互訪問と交流を推進し、高いレベルでの地方友好を図る。また、世代を超えた友好と相互理解を促進するため、青年交流事業を積極的に実施する。

4 定期的な会合体制の構築

山東省人民政府外事弁公室と山口県観光スポーツ文化部が中心となり、双方の経済・貿易、環境保全、教育、文化、観光などの分野における協議・会合体制の構築を推進するとともに、定期的な実務会議を実施し、交流・協力状況の報告、新たな協力計画の策定に関する検討を行う。

2022年7月21日

日本国山口県
観光スポーツ文化部
部長

三坂 啓司

中華人民共和国
山東省人民政府外事弁公室
主任

蔡 先金